

『ディアスポラを生きる詩人 金時鐘』

講師：大阪府立大学教授 細見和之さん

日時：2012年2月10日（金）午後7時

会場：神戸学生青年センター

TEL 078-851-2760

阪急六甲下車徒歩3分、JR六甲道下車徒歩10分

参加費 各600円（当日会場でお支払いください）



細見和之さんが『ディアスポラを生きる詩人 金時鐘』（岩波書店、2011）を出版されました。その本のコピーには、「その詩作／思索をつうじ多くの日本の表現者、知識人に深甚なる影響を与えてきた在日の詩人。彼の詩はどのように、切迫した状況との緊迫した対峙のなかで生まれてきたのか。詩人自身の生を刻みつけるようにしてつむがれてきた詩作／思索を、その個人史と在日史、戦中・戦後史に重ね合わせ、脱植民地化を追い求めた詩人の全体像を明らかにする」とあります。今回、本書出版を契機に、著者の細見さんをお招きして同題の講演会を開催します。

細見さんは、現代思想（主にドイツ）がご専門ですが、学生時代から詩も書かれており、現代詩を中心とした文芸批評もされています。本書は、そのお仕事の成果のひとつです。また、篠山市のコリアンの歴史を掘り起こす活動にもかかわられ『デカンショのまちのアリラン—篠山市&朝鮮半島交流史 古代から現代まで』（神戸新聞総合出版センター、2006）にも報告を書かれています。

著書に、『アイデンティティ／他者性』（岩波書店、1999）、『アドルノの場所』（みすず書房、2004）、『言葉と記憶』（岩波書店、2005）、『ポップミュージックで社会科』（みすず書房、2005）などがあります。

●主催 神戸学生青年センター

〒657-0064 神戸市灘区山田町3-1-1

TEL 078-851-2760 FAX 078-821-5878

<http://ksyc.jp/> hida@ksyc.jp

